

DANCE WORLD CUP RULES 2027

公式ルール・規定 - 2026年10月 V1

日本語参考訳（本文）

本書は、DWC Limited発行の「DANCE WORLD CUP RULES 2027 - OFFICIAL RULES AND REGULATIONS - OCTOBER 2026 V1」の日本語参考訳です。解釈に相違がある場合は英語原文を優先してください。

予選（Qualifier）またはワールドファイナルへのエントリーを行う前に、教師・代表者は本規約を全文確認する責任があります。

1. 参加者

1.1 すべての国籍の方がDWCワールドファイナルへの参加を申請できます。ただし、DWCはその裁量により、特定の国からのエントリーを拒否する権利を有します。

1.2 エントリーは、ダンススクール、クラブまたは団体の代表者が行わなければなりません。

2. 予選・出場資格

2.1 DWC各国予選の詳細はDWC公式ウェブサイトをご確認ください。

2.2 ワールドファイナルへ出場するには、所属ダンススクールが所在する国の予選を通過しなければなりません。

2.3 DWCの予選が開催される国に所在するダンススクールは、その国の予選を通じてのみワールドファイナルへ申請できます。

2.4 会場予選が開催されていない国のダンススクールは、ビデオ申請によりワールドファイナルへの出場を申請できます。提出方法・締切はDWCウェブサイトをご確認ください。

2.5 予選通過基準点は、ソロ、デュオ／トリオ、カルテット、スモールグループ、ラージグループのすべてで70点です。詳細はATTACHMENT 2の採点システムを参照してください。

2.6 DWCは、任意のダンサーをワールドファイナルへ招待する権利を有します。

3. ワールドファイナルにおける国別出場枠

3.1 2027年は各国に、ソロ5枠、デュオ／トリオ5枠、スモールグループ6枠、ラージグループ7枠が自動的に割り当てられます。その他のエントリーはリザーブリストへ登録できます。

3.2 ワールドファイナル開催国には、開催年に各DWCクラス1枠の追加枠が認められます。

3.3 予選で同点となった場合、ワールドファイナル枠を得るエントリーは審査員が決定します。各クラスの上限を超える通過者は受け付けません。予選主催者が教師へ出場枠獲得者を通知します。

3.4 各国はクラスごとに追加1枠を申請できます。申請はDWC本部へ行いますが、追加枠は保証されません。

3.5 予選後、グループクラスに空きがある場合、予選主催者は、その国の予選に実際に出演したダンサーのみを使用して合同スクールのエントリーを構成できます。

4. 年齢

4.1 年齢は2027年1月1日時点で算定します。

4.2 競技者の上限年齢は2027年1月1日時点で25歳です。

4.3 ソロは本人の年齢に該当するクラスへ出場しなければなりません。

4.4 デュオ、トリオ、カルテット、スモールグループ、ラージグループは、最年長の競技者の年齢により年齢カテゴリーが決まります。

4.5 DWCは予選・ファイナルでパスポートまたは身分証明書による年齢確認を求める場合があります。

5. エントリー

5.1 ワールドファイナルのエントリー情報はDWCウェブサイトに掲載されます。

5.2 スクール代表者／教師は、エントリーシステムへ正確な情報を入力する責任があります。

5.3 提出情報はプログラム、証明書等の大会書類に使用されます。

5.4 ワールドファイナルへのエントリーにより、ダンサー・保護者は、演技、リハーサル、舞台裏（更衣エリアを除く）、パレード、イベント活動中の撮影に同意するものとします。写真・映像はDWCおよび公式パートナーによる広報、SNS、ライブ配信、ウェブサイト、報道、ドキュメンタリー、放送等に使用される場合があります。主要出演者として扱う場合は別途リリース同意を取得します（18歳未満は保護者等）。

5.5 車椅子を必要とする特別なニーズ・障がいのあるダンサーも参加できます。適切な舞台アクセスを確保するため、できるだけ早く本部へ連絡してください。現時点で障がい者専用クラスはありません。

5.6 ファイナルではグループの舞台上人数とシステム登録人数を確認します。登録人数を超えて出演した場合、通常の参加費に加え、超過ダンサー1名につき100ユーロがスクールへ請求されます。

6. エントリー締切

6.1 各国のワールドファイナル締切日は予選主催者へ通知され、DWCウェブサイトにも掲載されます。

7. エントリー料金

7.1 ファイナルの参加費・支払方法は毎年DWCウェブサイトで案内されます。ダンサーごとの必須イベント費を含む料金は、DWCシステム登録時に支払う必要があります。

7.2 各シーズン、ダンサー1名につき15ユーロの必須登録料が必要です。この登録により各国予選およびワールドファイナルへの参加資格が付与されます。登録料は返金不可です。

8. 参加制限

8.1 予選を通過した作品をファイナルで踊らなければなりません。振付変更にはDWCの許可が必要です。

8.2 ダンサーは主所属スクールの許可があれば複数スクールから出演できます。登録料・イベント費は1回のみで、最初に登録したスクールのアカウントから計上されます。

8.3 ソロは順位に応じ最大3作品まで自動的に出場枠を得ることができます。締切後に空きがある場合は追加2作品まで承認され、1人最大5ソロとなる場合があります。すべてのソロは各国締切前に申請が必要です。

8.4 ソロで予選通過できる国は1か国のみです。一度ある国の予選でソロを踊った場合、別の国の予選で追加ソロを踊ることはできません。

8.5 同一ソロクラスに同じダンサーが2回出場することはできません。

8.6 同一クラスのデュオ／トリオ／カルテットには、パートナーが異なっても1人1エントリーのみ参加できます。

8.7 デュオ／トリオ／カルテットは複数ジャンルへ出場できます。

8.8 ダンサーは同一クラス内で複数のスモール／ラージグループ作品に参加できます。

8.9 全く同じメンバー構成のグループは、同一クラスで最大2作品までです。例外にはDWC本部の事前承認が必要です。

8.10 スモールグループは4～10名。ただしバレエ4名はカルテットとして該当クラスへ登録します。ラージグループは11名以上です。

8.11 KDB、JDB、SnDBのバレエ・デュオでは、女子同士、男子同士、男女の組合せを認めます。

9. ダンサーの変更・代役

9.1 デュオ／トリオは1名まで、スモールグループ・カルテット・ラージグループは予選出演者の50%まで変更できます。代役は原則として予選参加者でなければなりません。未参加者への変更は特別事情に限り本部許可が必要です。

9.2 ソロの代役は認められません。出場できない場合、同じ作品を別のダンサーが踊ることはできず、次順位の予選通過者へ枠が提供されます。

9.3 ファイナル日程確定後にグループメンバーが欠場しても、原則として当初登録カテゴリーのままです。最終日程公開前に本部へ連絡した場合は、本部が出場クラスを決定します。

10. クラスと出場順

10.1 クラス一覧はATTACHMENT 1を参照してください。

10.2 DWCは小規模クラスを統合、または大規模クラスを複数セクションへ分割する権利を有します。

10.3

原則として若い競技者から順に踊りますが、舞台重複や衣装替え等を考慮し順序を変更する場合があります。

11. 制限時間

11.1 すべての作品に制限時間があります。システムは制限時間を超える音源を受け付けません。延長申請はできません。

11.2 音源の前後には合計ではなく、それぞれ最大5秒の無音部分を含めることができます。これは音楽自体を5秒延長できるという意味ではありません。

11.3 演技・音楽は制限時間を超えてはなりません。短い音源は使用可能です。

区分	通常クラス	Song & Dance
Mini / Children ソロ・デュオ・トリオ	2分	2分30秒
Mini / Children スモール・カルテット	2分30秒	3分
Mini / Children ラージ	3分	3分30秒
Junior / Senior ソロ	2分	2分30秒
Junior / Senior デュオ・トリオ	2分30秒	3分
Junior / Senior スモール・カルテット	3分	3分30秒
Junior / Senior ラージ	3分30秒	4分30秒

※ KSBR、KSBRm、KSPBR、JSBR、JSBRm、SnSBR、KDPBRは2分30秒。

12. 時間超過・小道具時間のペナルティ

12.1 音楽を使用しないアカペラ作品では、ダンサーの最初の動きまたは音楽開始の早い方から、最後の動きまたは音楽終了の遅い方までを計測します。

12.2 制限時間を5秒超えた場合は5点減点。

12.3 15秒を超えてオーバーした場合は即時失格。

12.4 小道具の設置・撤去はそれぞれ20秒以内。違反ごとに5点減点されます。

13. 音楽

13.1 罵倒語・不適切な言葉を含む音源は失格または5点減点となる場合があります。

13.2 音源はDWCオンラインエントリーシステムへ指定日までに提出します。

13.3 教師は全作品のバックアップUSBをファイナルへ持参してください。

14. 審査

14.1 ファイナルの審査員は国際的に評価されたダンサー、教師または登録審査員で構成され、各クラス3名が審査します。予選には本部任命のDWC審査員が少なくとも1名入ります。

14.2 満点は100点。

14.3 審査結果は最終決定であり、変更・協議は行いません。

14.4 採点：テクニック30点、音楽性20点、芸術的解釈・パフォーマンス30点、振付20点。

15. 得点

15.1 得点にかかわらず1位には金メダルが授与されます。

15.2 ファイナルで同点の場合は同順位となります。

16. 舞台

16.1 舞台寸法は後日DWCウェブサイトに掲載されます。

16.2 会場提供の寸法は変更される場合があり、DWCは変更について責任を負いません。

16.3 必要に応じ、会場変更または複数会場使用を行う権利をDWCは有します。

17. 劇場入場

17.1 教師・保護者の入場詳細は後日案内されます。

17.2

ファイナル各クラスおよびGalaは一般公開されます。Galaチケット情報は後日ウェブサイトに掲載されます。

17.3 ダンサー、教師、観客を含む全参加者は、他の競技者・国・スタッフを常に尊重しなければなりません。政治的主張、暴言、侮辱等は認められず、違反者の退場や所属スクール／国の失格につながる場合があります。

18. 更衣室・舞台裏

18.1 競技者と登録教師はファイナル期間中、更衣室エリアへ入れます。

18.2 保護者は、スクール代表者により更衣室アシスタントとして登録されDWC IDを所持する場合を除き、更衣室・舞台裏へ入れません。

18.3 全ダンサーは教師または教師アシスタントに舞台袖まで付き添われる必要があります。教師等はDWC教師用ランヤードとIDを常時着用します。舞台袖での観覧はスペース状況によります。

18.4 小道具の搬入出に補助が必要な場合、ファイナル開始前に本部へ詳細を連絡してください。

19. 衣装

19.1 ファイナルの衣装は予選時と同一である必要はありません。

19.2 衣装は作品のキャラクターを引き立てるものとします。

19.3 衣装は年齢に適したものでなければなりません。

20. GALA

20.1 Gala出演作品および出演順は審査員とDWCが最終決定します。

20.2

1位でなくてもGalaへ招待される場合があります。また、すべての1位がGalaへ招待されるわけではありません。

20.3 Galaで授与される各賞の受賞者は審査員が決定し、その決定は最終です。

21. 演技条件・小道具

21.1 個人用電池式LEDを除き、特別な照明効果は使用できません。

21.2 生きた動物等の『生きた小道具』は使用できません。

21.3 ガラス製小道具（鏡、花瓶、窓等）は使用できません。

21.4 炎・点火したキャンドルは使用できません。

21.5 泡、水その他、舞台へ影響する液体・物質は使用できません。

21.6 紙吹雪など清掃・掃き取りを必要とする物は使用できません。違反は10点減点。

21.7 小道具は簡易なものとし、競技者および最大3名の教師／補助者で搬入できる必要があります。補助者は舞台裏でDWC Helper IDを着用します。

21.8 小道具または分解した各部は80cm幅×200cm高の開口を安全に通過でき、舞台上で組み立てた状態の高さ・幅・奥行はいずれも250cm以下。各小道具または個別に扱う部品は25kg以下とします。総重量・各部重量を申告し、安全に扱える構造・素材・キャスター・床面保護を備え、指定時間内に搬入・設置・撤去できなければなりません。保管スペースを事前申告し、通路・非常口を妨げてはいけません。舞台装置は事前承認が必要で、DWCは安全性・会場適合性等を理由に拒否できます。

21.9 DWCは小道具の保管について責任を負いません。

21.10 小道具搬入出に伴う怪我・事故についてDWCは責任を負いません。使用はダンサー・教師の責任です。

21.11 小道具は演技に不可欠なものでなければならず、不適切と判断された場合は減点されることがあります。

21.12 劇場側の技術的問題で音楽が停止した場合、再演が認められます。

21.13 技術的問題で音源が再生できない場合、音楽なしで演技することもできます。

21.14 技術的問題以外で演技を完遂できなかった場合、審査員は停止時点までを採点します。時間が許せばクラス最後に再演できる場合がありますが保証されません。

22. ポワントシューズ

22.1 大会年1月1日時点で12歳未満のダンサーは、いかなる場合もポワントシューズを着用できません。

22.2 Childrenクラス（13歳以下）では、22.3の例外を除きポワントは禁止です。

22.3 12～13歳はKSPBR、KSPB、KDPB、KDPBRではポワント着用が必須です。

22.4 12～13歳がデュオ／トリオでポワントを履く場合はKDPB/KDPBRへ登録します。カルテット・スモール・ラージでポワントを履く場合は該当Juniorクラスへ登録します。12歳未満はDWCでポワントを履けません。

22.5 指定ポワントクラスを除き、Junior／Seniorのスモール・ラージグループで全員がポワントを履く必要はありません。

23. 保険

23.1 DWC Limitedは、劇場、更衣室、舞台裏、舞台その他会場内で参加者・教師・観客等に生じた怪我について責任を負いません。

23.2 各ダンススクールはファイナル参加に必要な保険を自ら手配する責任があります。

24. 旅行・宿泊

24.1 DWCはファイナルに関する旅行・宿泊費を負担しません。

24.2 ビザ申請の手配はスクール／保護者の責任であり、DWCは手配を支援できません。

24.3 天災、政府介入、集会・スポーツイベントへの勧告、政治不安、戦争・戦争の脅威、暴動、空港・港の閉鎖、自然災害、火災、感染症・パンデミック等により、第三者が旅行・参加できない場合、イベント延期・中止、または開催が不可能・非現実的・違法となった場合に生じる損失についてDWCは責任を負いません。

25. 返金・キャンセル

25.1 医療上の理由または近親者の死去等の個人的事情を除き、エントリー取消による返金はいりません。購入により返金不可ポリシーを読み理解したものとみなされます。

25.2 医療上の理由または個人的事情で出場できない場合、DWCが求める証明資料を提出することで、参加費相当のクレジットノート発行が検討されます。

25.3 DWCがイベントを中止した場合、支払済エントリー料金100%分のクレジットノートを発行し、エントリーは次回ファイナルへ自動移行します。クレジットは将来のファイナル参加費へ使用できます。

25.4 DWC社に対する紛争はチャネル諸島ジャージー島法に準拠します。

26. ジャンル別規定

26章では、バレエ、National & Folklore、Lyrical、Jazz、Showstopper、Contemporary、Acro、Song & Dance、Tap等の各ジャンルについて、使用可能なシューズ、レパートリー、ポワント、アクロバット、録音音源、歌唱等の詳細条件を定めています。クラス別の詳細は原文ATTACHMENT 1およびATTACHMENT 3を参照してください。

バレエでは、ソフトバレエシューズ、ポワント、裸足の可否がクラスごとに定められています。JSBRおよびSnSB Rでは14歳以上の女性ダンサーはポワント着用が必須です。著作権のある振付の許諾取得はスクールの責任です。

National & Folkloreでは、どの国のダンサーも各国の民族舞踊を踊ることができます。伝統的な靴を使用する民族舞踊はTapではなくNational & Folkloreへ登録します。

Lyrical、Jazz、Showstopper、Contemporary、Acroでは、12歳以上で振付上適切な場合にポワントを使用できます。Contemporary等でアクロバットを過度に使用すると減点される場合があります。

TapおよびShowstopperでは、音源に事前録音されたタップ音を含めることはできません。違反は5点減点。

Song & Danceは舞台上で生歌唱しなければならず、競技者本人の録音ボーカルやバックボーカルを音源に含めることはできません。違反は5点減点。

27. COUNTRY AWARD

27.1 Country Award（国別賞）の規定は大会開催年の5月に発表されます。

付記

本PDFは公式英語版の「本文（Rules 1-27）」を日本語で確認しやすくするための参考訳です。ATTACHMENT 1（全クラス一覧）、ATTACHMENT 2（採点システム詳細）、ATTACHMENT 3（各ジャンルの定義・採点基準）、Appendix 1（2027 Approved Solo Ballet Repertoire）は別冊として整理することを推奨します。

原文：DANCE WORLD CUP RULES 2027 / OFFICIAL RULES AND REGULATIONS - OCTOBER 2026 V1